

Handy Terminal

セットアップマニュアル

第3版
2022年7月
株式会社ダックス

INDEX

第一章 ハンディターミナルの設定

1-1 ハンディターミナル通信設定	P4
1-2 ハンディターミナル無線設定	P5~P7
1-3 ハンディターミナル読み取り設定	P8
1-4 ハンディターミナル設定	P9
1-5 ハンディターミナル電源設定	P10
1-6 ハンディターミナルIME設定	P11

第二章 アプリ転送

2-1 アプリ転送	P13
2-2 USBドライバーのインストール	P14~P15
2-3 ハンディターミナルへのアプリ転送(COM通信用)	P16~P19
2-4 ハンディターミナルへのアプリ転送(無線通信用)	P20~P23
2-5 インストール二回目以降(共通)	P24

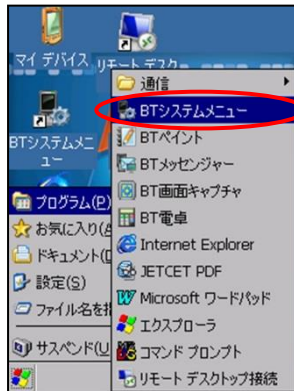
第一章

ハンディーターミナルの設定

1-1.ハンディターミナル通信設定

ハンディターミナルの通信設定を行います。

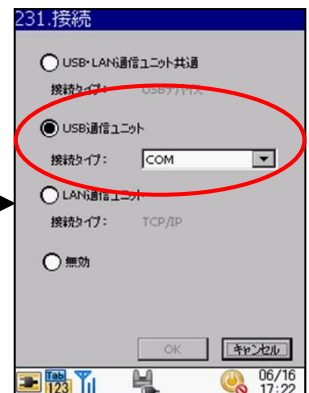
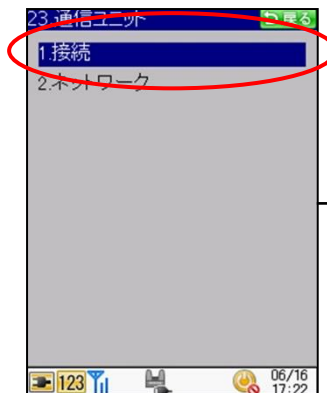
1.
HT画面左下のプログラムから、「BTシステムメニュー」を選択します。



2.
「2.通信設定」
→「3.通信ユニット」を
選択します。



3.
「1.接続」を選択します。
「USB通信ユニット」の
接続タイプを「COM」に変更。
「OK」を押下してください。



無線LAN設定

※無線を使用する場合のみ、設定を行います。

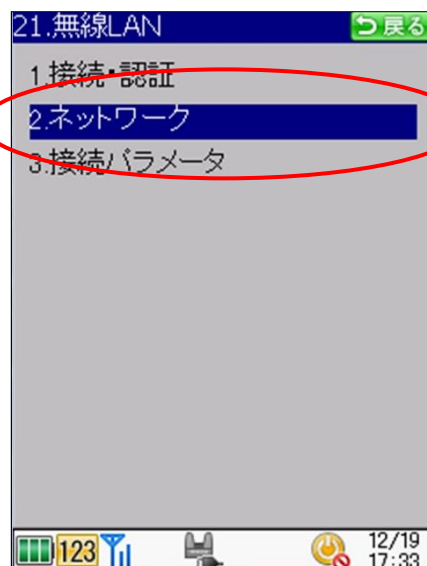
1.

「2.通信設定」→「1.無線LAN」を
選択します。



2.

無線LANメニューの「2.ネットワーク」を
選択します。



IPアドレス設定

3.

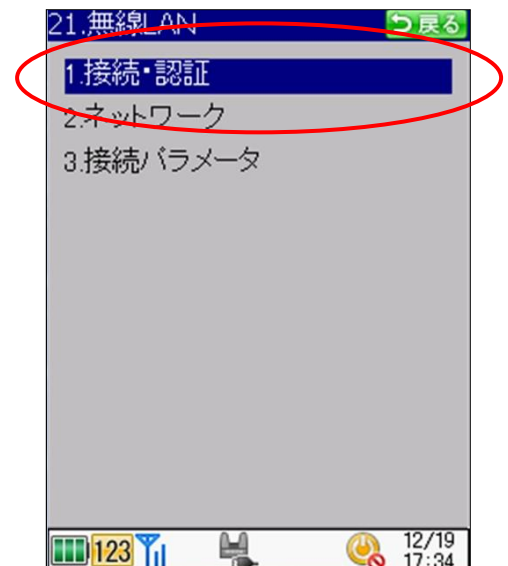
HTのネットワーク情報を入力後「OK」ボタンを押下します。

- ・IPアドレス
- ・サブネットマスク
- ・ゲートウェイ



4.

無線LANメニューの「1.接続・認証」を選択します。

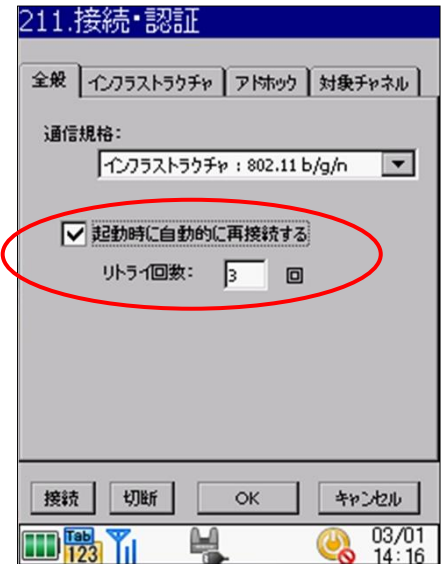


5.

「全般」画面にて、
「起動時に自動的に再接続する」に
チェックを入れてください。

※チェックを入れる事で、ハンディターミナルを
再起動した時など、自動でネットワークの
再接続を行います。

「OK」ボタンを押下して設定を反映させます。



セキュリティ設定

6.

「インフラストラクチャ」画面にて
SSID、暗号化の設定を行います。

入力項目を入力後「OK」ボタン押下します。
最後に、「接続」を押下してください。

※キーエンス社製アクセスポイント
(BT-AP1、BT-AP2)の初期設定は下記となっております。
SSID : keyenceautoid
WEPキー: keyenceautoid



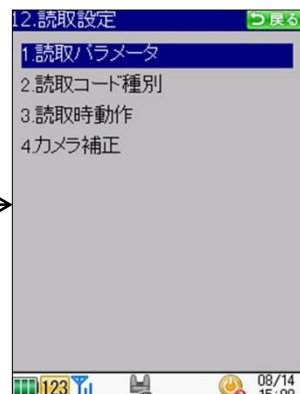
1-3.ハンディターミナル読み取り設定

バーコード読取設定を行います。

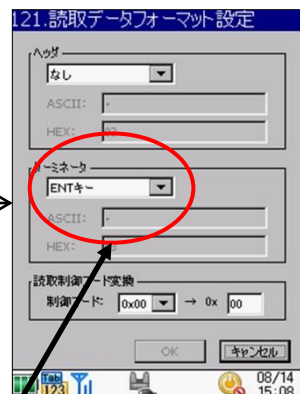
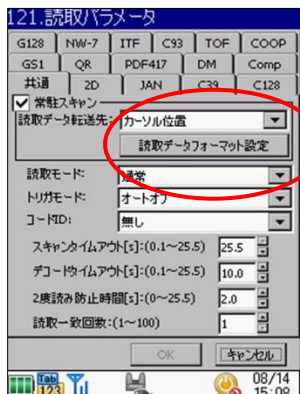
1.
システムメニューを開き、
「1. 基本設定」を選択します。



2.
「2.読取設定」
→「1.読取パラメータ」を
選択します。



3.
「読取データフォーマット設定」を
押下し、「ターミネータ」に
「ENTキー」を設定します。



「OK」ボタンを押下してください。

「ENTキー」を選択

1-4.ハンディターミナル設定

表示設定を行います。

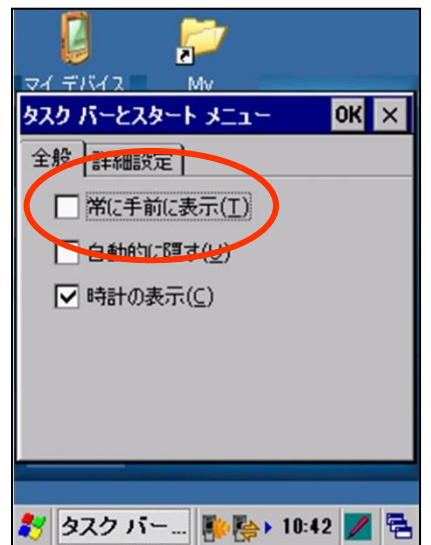
1.

HT画面左下の「スタートメニュー」→「設定(S)」→「タスクバーとスタートメニュー」を選択してください。



2.

「常に手前に表示(T)」のチェックボックスからチェックを外してください。



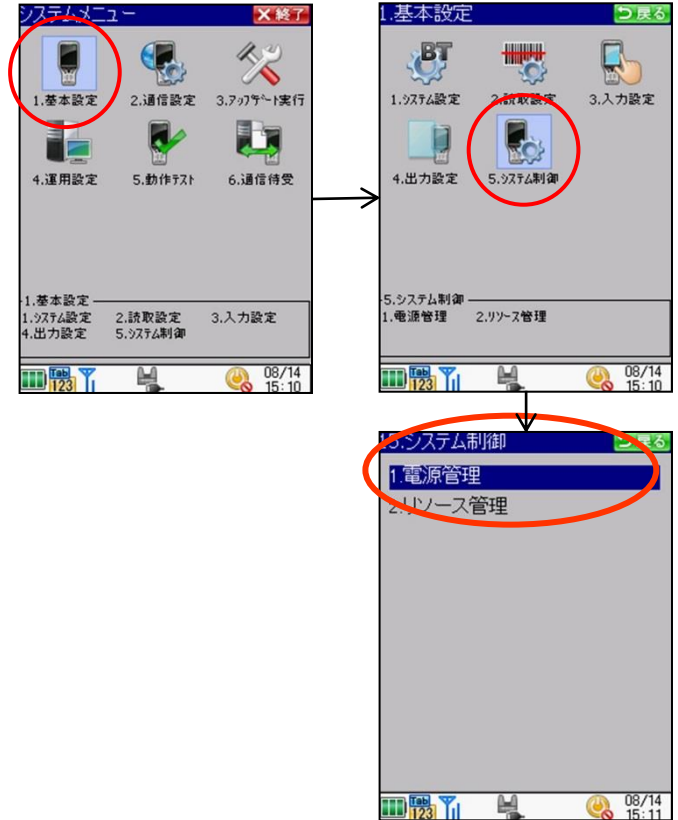
3.

「OK」ボタンを押下してください。

電源管理設定を行います。

1.

「1.基本設定」→「5.システム制御」→「1.電源管理」を選択します。



2.

「レジューム起動」にチェックが入っている事を確認してください。

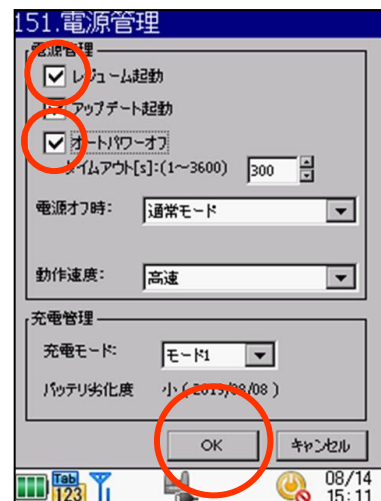
「オートパワーオフ」にチェックが入っている事を確認してください。

※時間設定は、秒表示となります。
例:300=5分

5分後に自動的にHTの電源が
OFFとなります。

3.

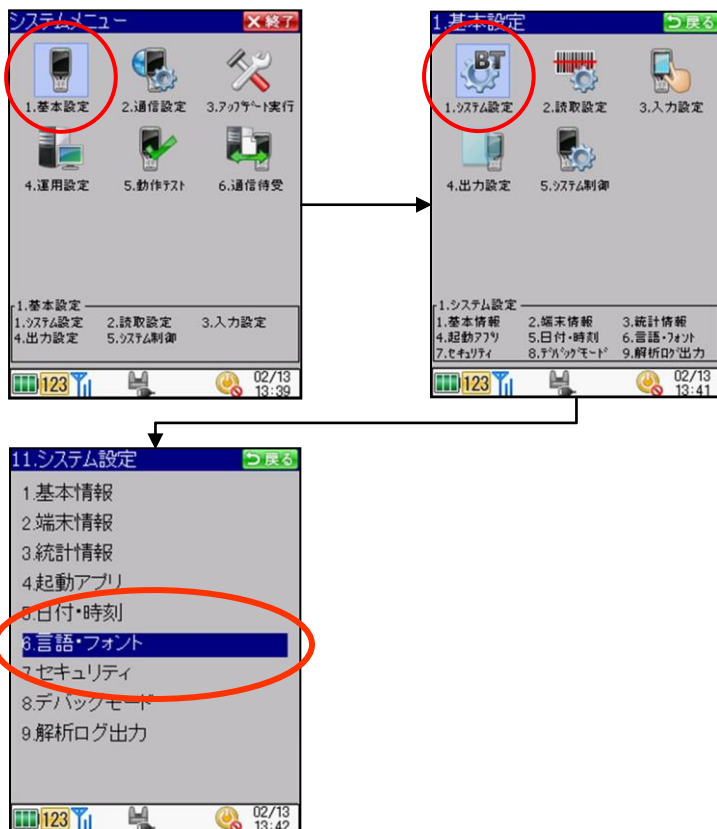
「OK」ボタン押下してください。



1-6.ハンディターミナルIME設定

IMEの設定を行います。

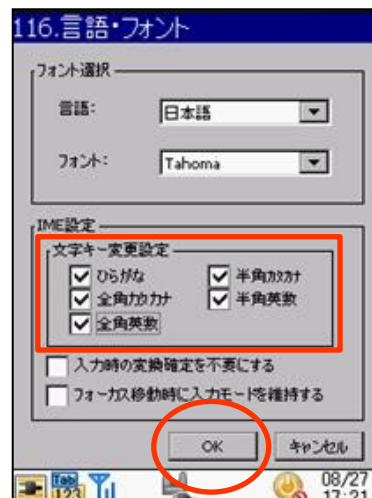
1. 「1.基本設定」→
「1.システム設定」→
「6.言語・フォント」を選択します。



2. 「文字キー変更設定」の
チェック項目全てにチェック
を入れます。

「OK」を押下してください。
HTが再起動を行います。

※BT-W2X0/W-3X0シリーズは工場出荷状態の場合、
半角英数以外の入力ができない状態となっています。
チェックを入れる事で、全ての文字の入力を行う事が
できます。



第二章

アプリ転送

ハンディターミナルへアプリ転送を行います。

ハンディターミナルへアプリケーションを転送する方法は、
USBケーブルを利用した転送方法と無線LANを利用した転送方法の2通りあります。
転送方法についてはどちらかの方法でも同じアプリが転送されます。

USB通信クレードルを利用してアプリ転送を行う場合

→ P.16へ

事前にUSB

ドライバをPCへインストールする必要があります。
※このインストール作業は初回インストールのみで
毎回インストールする必要はありません。



・通信ユニット

無線LANを利用してアプリ転送を行う場合

→ P.20へ

事前に無線LANの設定をしておく必要があります。
無線アクセスポイントの説明書を読んでいただき
無線環境を構築してください。
HTの無線設定は、P.5をご参照ください。

※無線LANは、インフラストラクチャモードのみになります。
アドホックモードはご利用できません。

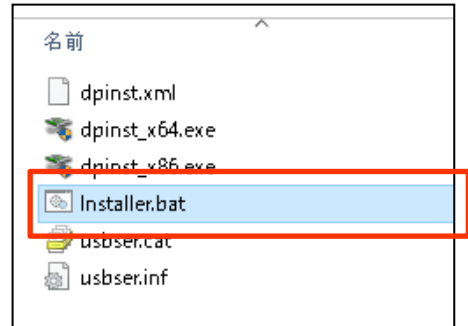


・無線アクセスポイント

USBドライバのインストールを行います。

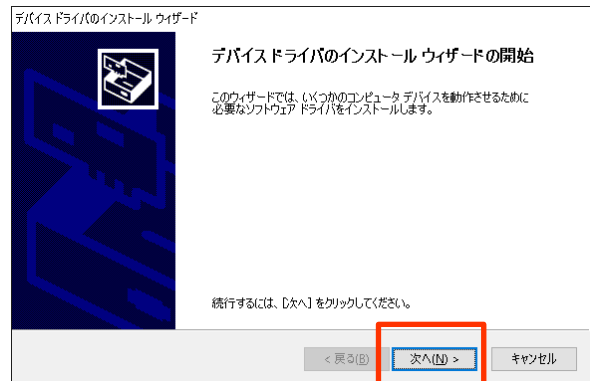
1. 通信ユニットのUSB ケーブルをPC から外しておきます。

2. 「USB Driver」フォルダにある、「Installer.bat」を起動します。



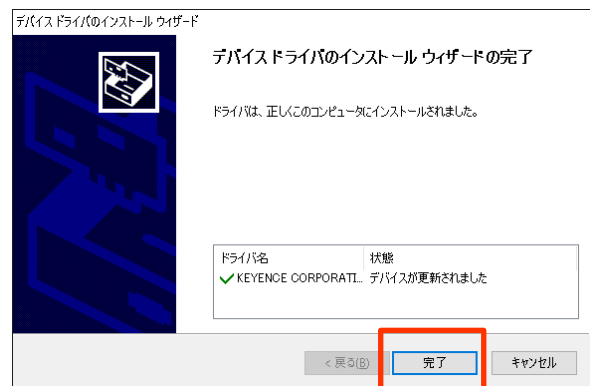
3. 手順に従い、USBドライバをインストールします。

「次へ」を押下してください。



4. USBドライバのインストールが完了すると、右図メッセージが表示されます。

「完了」を押下してください。

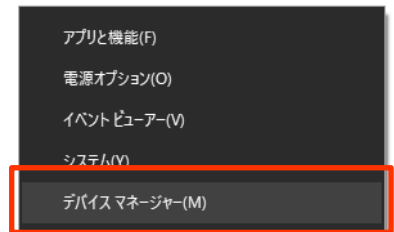


5. 通信ユニットのUSB ケーブルをPCに繋げてください。

次に、「デバイスマネージャー」を開いて、COMポートの確認を行います。

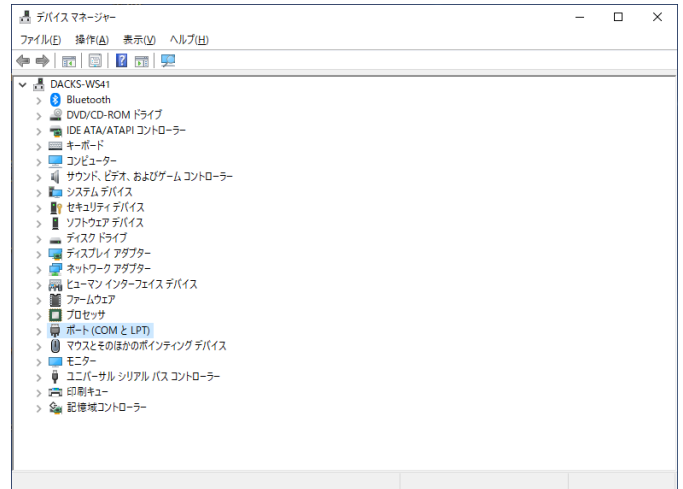
6.

[スタートメニュー]にて、
右クリックで表示される一覧から、
[デバイスマネージャー]を
選択します。



7.

[デバイスマネージャー]が
表示されます。



8.

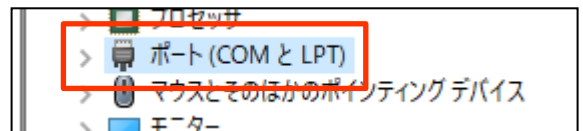
[ポート(COMとLPT)]を
選択してください。

9.

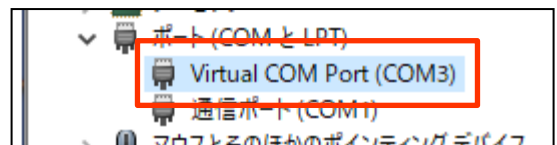
通信ユニットをPCに接続し、
電源を入れたHTを通信ユニットに
セットしてください。

[Virtual COM Port (COM3)]が
表示されていることを確認します。
この場合、使用できるCOMポートが
[3]となります。

USBドライバのインストールが正常に
完了した状態となります。



通信ユニットを
PCに接続
HTの電源を入れて、
通信ユニットに
セット



※表示されるCOMポートは、お客様環境により異なります。

※COMが表示されない場合は、通信設定が「COM」になっているか確認してください。
P.4を参照してください。

ハンディターミナルへのアプリ転送

ハンディターミナルへアプリケーションを転送します。

1.

PCのスタートメニューから「プログラム」→「Dacks-XXXX(※)」
→「BT-W アプリ転送」の順に選択します。

※XXXXはパッケージ名になります。

例:BT-Linerの場合 … Dacks-BTLiner

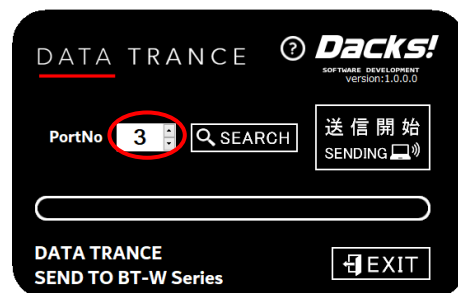
アプリ転送(COMポートを使用)

2.

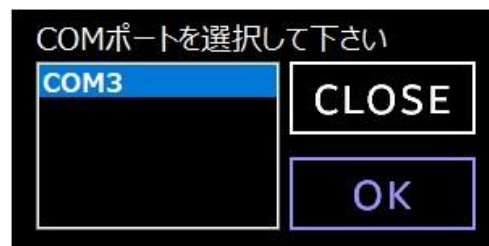
Batch TRANSFER を選択します。



「デバイスマネージャー」からCOM
ポートを調べて入力を行います。

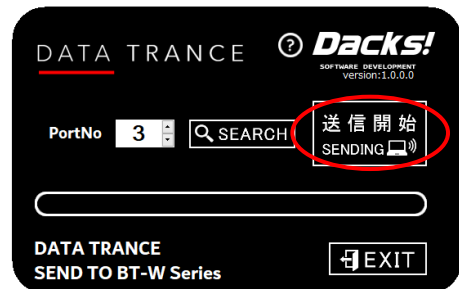
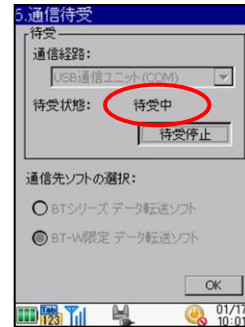


「Search」ボタンを押して、COM
ポート検索を行う事が出来ます。
「COM Port一覧」から、置台の接続
されているCOMポートを選択し
「OK」を押して下さい。



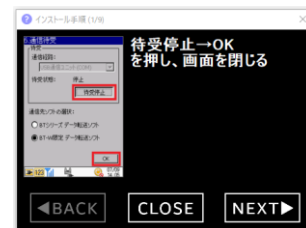
5.

HT画面が「待受中」となったら、「BT-Wアプリ転送」で「送信開始」ボタンを押して、転送を開始します。



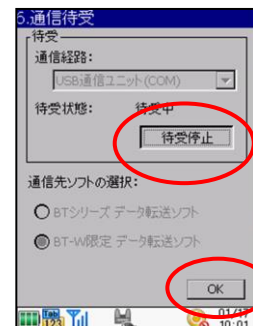
6.

送信が完了するとインストール手順が表示されます。



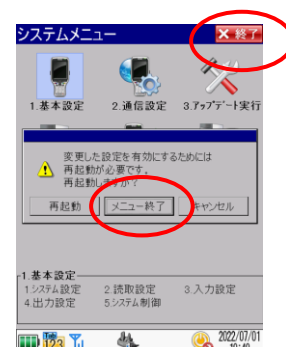
7.

HT画面の「待受停止」を選択。「待受停止」→「OK」を選択で通信待受を終了します。



8.

システムメニュー画面右上の「×終了」を押し、「メニュー終了」を押して、システムメニューを終了してください。



※再起動の必要はありません。

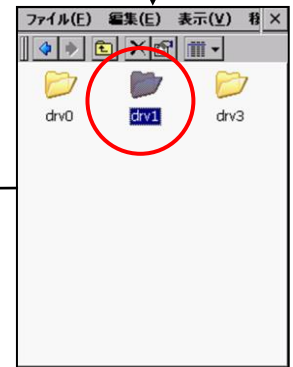
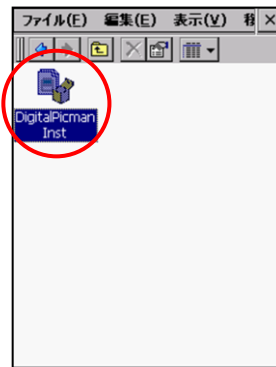
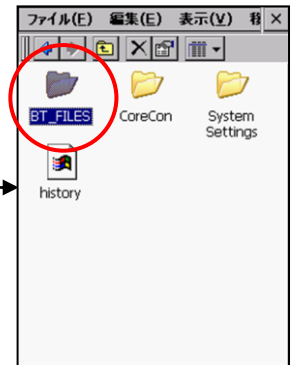
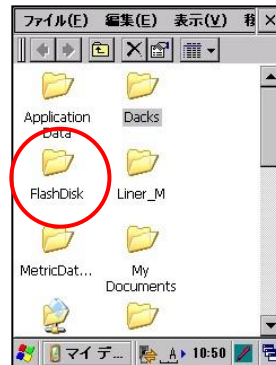
9.

HT画面上「マイ デバイス」を選択。



10.

「FlashDisk」フォルダ→
「BT_FILES」フォルダ→
「drv1」フォルダ→
「XXXXXXInst(※)」アイコンを選択。
「ENTキー」を押して、インストールを開始します。



11.

インストールが完了すると
「XXXXXX (※)」が作成されます。

※XXXXXはパッケージ名になります。



ハンディターミナルへのアプリ転送

ハンディターミナルへアプリケーションを転送します。

1.

PCのスタートメニューから「プログラム」→「Dacks-XXXX(*)」
→「BT-W アプリ転送」の順に選択します。

※XXXXはパッケージ名になります。

例:BT-Linerの場合 … Dacks-BTLiner

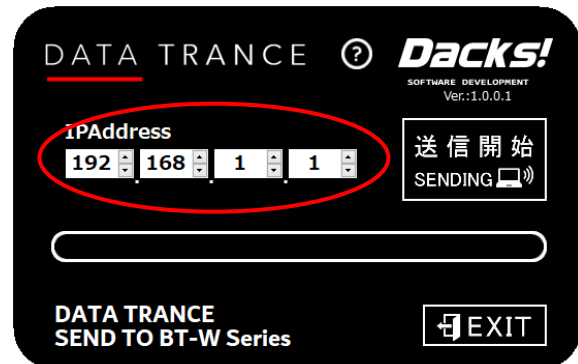
アプリ転送(Wi-Fiを使用)

2.

Wi-Fi TRANSFER を選択します。



ハンディターミナルのIPアドレスを
入力します。



※ハンディターミナルのIPアドレスの設定または確認は
P5、P6をご確認ください。

3.

置台にハンディターミナルを
セットし、システムメニューから
「6.通信待受」を選択します。



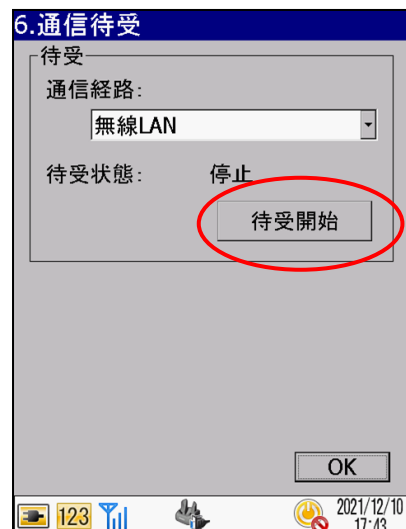
4.

右の画面が表示されるので、
「通信経路」等の設定を行います。

通信経路:無線LANを選択。

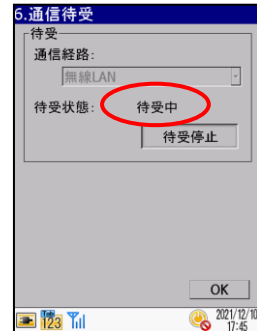
設定完了後、「待受開始」をクリック
してください。

※選択がない場合は、そのまま
「待受開始」をクリックしてください。



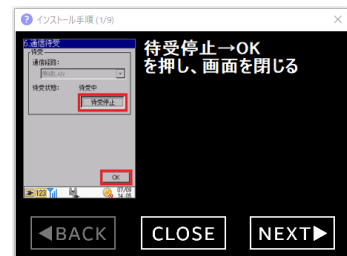
5.

HT画面が「待受中」となったら、「BT-Wアプリ転送」で「送信開始」ボタンを押して、転送を開始します。



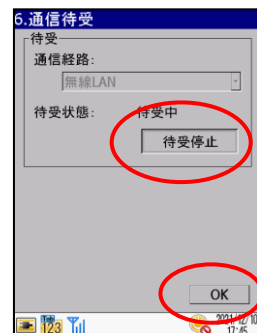
6.

送信が完了するとインストール手順が表示されます。



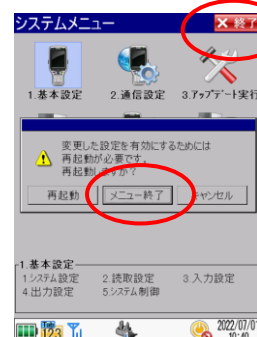
7.

HT画面の「待受停止」を選択。「待受停止」→「OK」を選択で通信待受を終了します。



8.

システムメニュー画面右上の「×終了」を押し、「メニュー終了」を押して、システムメニューを終了してください。



※再起動の必要はありません。

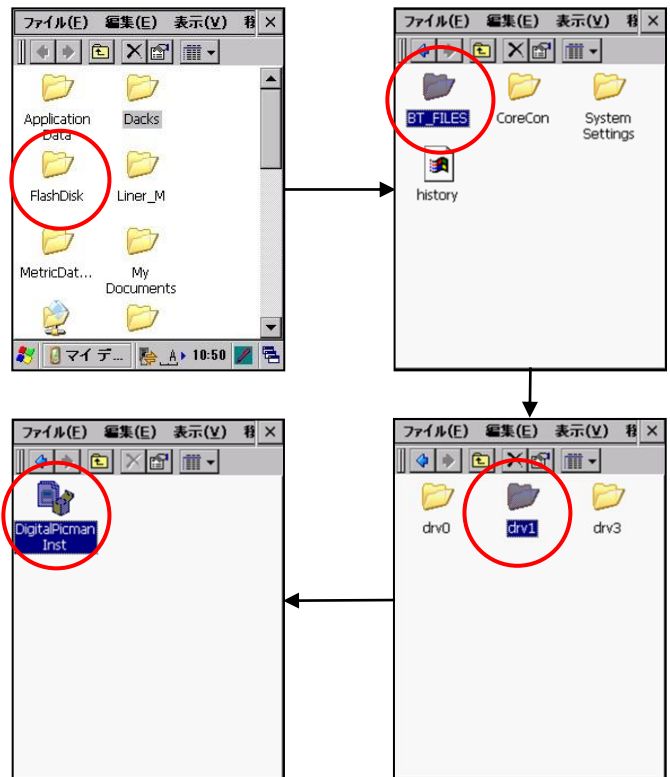
9.

HT画面上「マイ デバイス」を選択。



10.

「FlashDisk」フォルダ→
「BT_FILES」フォルダ→
「drv1」フォルダ→
「XXXXXXInst(※)」アイコンを選択。
「ENTキー」を押して、インストールを開始します。



11.

インストールが完了すると
「XXXXXX (※)」が作成されます。

※XXXXXはパッケージ名になります。



2-5.インストール二回目以降(共通)

二回目以降のインストールの場合

※無線の場合、アプリの端末設定にあるアップデートを使用することができます。
詳細は、別紙HT操作マニュアルをご参照下さい。

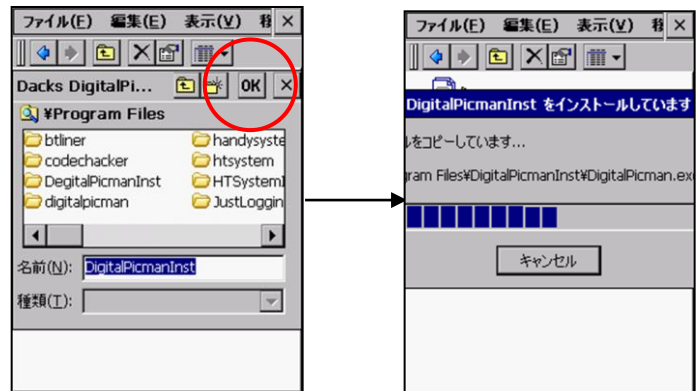
1.

2-3または2-4同様(初回時)の手順を進めます。
既にインストールされています。
と表示されますので、[OK]を押下します。



2.

さらに「OK」を押下します。
インストールが終わると自動で終了します。



3.

デスクトップに画面に戻り
アプリをクリックすることで、
新しいアプリに更新されます。



お問い合わせ

株式会社 ダックス (<http://www.dacks.co.jp>)

〒424-0826

静岡県静岡市清水区万世町2-2-6

TEL: 054-355-1771 FAX: 054-355-1772

support@dacks.co.jp